トヨテツ福岡株式会社 【健康経営戦略マップ】

TFC トヨテツ福岡株式会社

作成年：2026年9月

健康投資

- ヘルスリテラシー向上のための取り組み
  （健康教育、ヘルスマ♥チャレンジ、
  女性・高年齢従業員向けセミナー　等）
- 人間ドック・任意健診の受診勧奨、費用補助
  （がん検診、巡回型歯科健診　等）
- 二次健診の受診フォロー
- ストレスチェックの実施
  （新職業性ストレス簡易調査票　80問版）
- 運動機会の提供
  （スポーツイベントの企画、トレーニングルーム設備更新　等）
- 会社食堂の整備
  （ヘルシーメニューの導入　等）
- 健診結果管理システム・体成分分析器の導入
- 柔軟な勤務制度の導入
  （フレックスタイム、時差勤務制度、
  勤務間インターバル制度　等）
- 敷地内全面禁煙、禁煙挑戦者への会社補助
  （オンライン禁煙外来、禁煙補助薬）
- 空調効率化のための送風機設置

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
健康教育の参加率	人間ドック受診率	肥満者の低減
任意健診の受診率 ・がん検診、歯科健診　等	要医療／要精密検査の受診率	高血圧者の低減
保健指導実施率	適切な食事・運動習慣を有する従業員割合	脂質異常者の低減
ストレスチェック受検率	喫煙習慣を有する従業員割合（喫煙率）	高血糖者の低減
運動・食事施策の参加率 ・ヘルスマ♥チャレンジ ・スポーツイベント ・ヘルシーメニュー喫食率　等	睡眠で休養が十分とれている従業員割合	ワーク・エンゲイジメント向上
年次有給休暇取得率	疲労蓄積度アンケート結果	高ストレス者率の低減
月間平均残業時間	従業員幸福度評価	
脱タバコ作戦の参加率	働きがい評価	
WBGT値		

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート、組織的支援（POS）、WSC等
従業員等の健康の保持・増進の理念・方針の明確化	保険者（トヨタ関連部品健保）との連携体制	上司や同僚からのサポート
	経営レベル会議での議論	

健康風土の醸成

目標年：2030年

KGI	健康経営の目標	健康経営の推進方針	経営方針
①低リスク者率 45.0%以上 ②アブセンティーイズム 2.0日以下 ③プレゼンティーイズム A判定維持	従業員が心身ともに健康で働き続けられる職場の実現	健康と安全は全ての原点という考えのもと、心身ともに健康な人財づくりと、いきいきと働ける職場づくりを推進	『働きがいのある風通しのよい職場づくり』の推進

従業員の健康課題

- ・低リスク者率の向上
- ・心身の健康の維持向上
- ・労働生産性の維持向上